****

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **Reader Enquiries:** | **Press Contact:** |  |
| **congatec Japan K.K.** | **congatec Japan K.K.** |  |
| Melody Lin | Crysta Lee |  |
| Phone: +81-3-64359250 | Phone: +81-3-64359250 |  |
| sales-jp@congatec.comwww.congatec.jp  | crysta.lee@congatec.comwww.congatec.jp |  |

**

*congatec provides full support of new Computer-on-Module specifications COM Express 3.0, Qseven 2.1 and SMARC 2.0*

*Text and photo available at:* [*http://www.congatec.com/press*](http://www.congatec.com/press)

**congatec が SMARC 2.0、Qseven 2.1、および、COM Express 3.0 向けのロードマップを発表**

**congatec は発表間近の新しい SGET および PICMG
コンピュータ・オン・モジュール（CoM）規格に完全対応します**

**Tokyo, Japan, 14 April 2016 \* \* \*** 組み込みコンピュータモジュール、シングルボードコンピュータ（SBC）、および、組み込み設計と製造（EDM）サービスの大手テクノロジー企業である congatec は、この度、Embedded World 展示会で発表間近の新しい SGET および PICMG コンピュータ・オン・モジュール（CoM）規格 SMARC 2.0、Qseven 2.1、そして、COM Express 3.0 に完全対応することを発表しました。これらの規格に準拠するモジュールは既に開発が進んでおり、次のプロセッサー世代の発売に合わせて発表される予定です。

**SMARC および Qseven ロードマップ**

congatec は SMARC 2.0 規格に完全対応いたします。SMARC 2.0 モジュールは Intel® Atom™ プロセッサーから各種 ARM 設計まで、関連するプロセッサー技術で全面的に活用いただけるようになります。

また、congatec は Qseven 2.1 規格向けの現在の低電力プロセッサーすべてにも引き続き対応します。

これら2 規格の基本的な違いは対応インターフェースの数です。Qseven モジュールは最大 230 ピンまで対応、SMARC 2.0 モジュールは最大 314 ピンまで対応します。SMARC 規格は多くのインターフェースが装備されたシステムを最小フットプリントで提供することが意図されているのです。それに対して、Qseven 規格はより薄型で複雑でないモジュールおよびキャリアボード設計向けに最適です。

congatec はあらゆる規格の開発において重要かつ積極的な役割を果たしてきました。Qseven 規格および SMARC 規格において、congatec はエディターの役割を担っており、コンピュータ・オン・モジュール（CoM）ベースの極めてコンパクトな SFF 規格向けの主要テクノロジー・プロバイダーなのです。congatec はコンピュータ・オン・モジュール（CoM）の市場で業界のリーダーとしての地位を確立しています。

congatec のマーケティング担当ディレクターであり、SGET ボードのメンバーおよび SMARC スペックエディターも務めるクリスティアン・エダー（Christian Eder）は次のように話しています。「SMARC 1.1 から 2.0 へ大きな一歩を踏み出すことで、この規格の将来的な展望を明確化することに成功しました。この大きな飛躍によって、多くの新しいインターフェースが開発され、時代遅れの機能の多くが取り除かれたのです。1.1 ベースの設計は 2.0 とは互換性がなくなりましたが、それに代わって、ユーザーは数々の新しい機能を活用できます。」

**COM Express ロードマップ**

COM Express 3.0 は主にサーバー・オン・モジュール（SoM）向けの新しい種類のピンアウトを提供します。サーバーが焦点を当てるのは Intel® Xeon® プロセッサーおよび Intel Core™ プロセッサー、ならびに、AMD 組み込み型 R シリーズ・プロセッサーです。また、ARM ベースのプラットフォームはもう 1 つのオプションです。

「すべての新しい規格は最新のインターフェースに対応し、細部が改善されました。デベロッパーはこの利点を活用できます。極めてコンパクトな多機能システム向けのまったく新しい SMARC 2.0 に加え、サーバー・オン・モジュール（SoM）向けの新しい種類の COM Express ピンアウトは特に革新的です。これによって、メディアストリーミング、モノのインターネット（IoT）、M2M、医療用途や自動化用途で使用されている分散型リアルタイムエッジサーバー向けの新しい市場をターゲットにすることができます。」と congatec の製品担当ディレクターであるマルティン・ダンツァー（Martin Danzer）は説明します。

congatec のパーソナル統合サービスを利用すれば、デベロッパーは新しいリビジョンを将来のシステム設計に容易に統合することができます。ほとんどの機能は後方互換性があるので、多くの場合、既存のキャリアボードを新しいモジュールでアップグレード可能です。これにより、OEM の既存のシステム設計における量産までの開発コストを減少できます。

**congatec AGについて**congatec AGはドイツのデッゲンドルフに本社を置くQseven、 COM Express、 XTX 、ETX、SBCやODMサービスなどの産業用コンピュータモジュールの専業メーカです。congatecの製品は、産業用オートメーション、医療、アミューズメント、輸送、通信、計測機器やPOSなどの様々な用途に対応できます。コアな知識や技術ノウハウは、ドライバやBSPのみならずユニークなBIOS機能も含まれています。デザイン・インの段階以降も、製品のライフサイクル・マネジメントを通してサポートを提供いたします。弊社の製品は、現代の品質基準に従ったサービプロバイダのスペシャリストによって製造されています。現在、congatecは台湾、日本、米国、オーストラリア、チェコ共和国と中国に販売拠点があります。詳しくは、 www.congatec.jp へアクセスしてください。

\* \* \*

*Intel and Intel Atom, Core, Xeon are registered trademarks of Intel Corporation in the U.S. and other countries.*